

野田新内閣決まる



発行所
山形新聞社
山形市旅籠町2-5-12
電話 代表023(622)5271
Copyright (c) 2011
Yamagata Shimbun

2011年
9月2日
〈金曜日〉

速電
報版子

購読申し込み
(9-17時)

0120-81-8040

やまがた
ニュースオンライン

<http://yamagata-np.jp>

Mbi | eやましん

<http://yamagata-np.jp/k/>



詳しくは山形新聞を
ご覧ください。

午後発足

安住財務、玄葉外務

鹿野氏、農相に再任

野田佳彦新首相(54)は2日午前、新内閣の顔触れを決めた。財務相に民主党の安住淳前国対委員長(49)、外相に玄葉光一郎国家戦略担当相(前政調会長)Ⅱ(47)Ⅱを起用。行政刷新兼国家公務員制度改革担当相に蓮舫首相補佐官(43)Ⅱ、厚生労働相に小宮山洋子厚労副大臣(62)、総務相に川端達夫前文部科学相(66)を充て、小沢一郎元代表側近の山岡賢次元国対委員長(68)を国家公安委員長に登用するなど挙党態勢を重視した布陣を敷いた。

午後、首相任命式・閣僚認証式を経て、民主、国民新両党連立の新内閣が正式に発足する。

民主党代表選で争った鹿野道彦農相(69)は再任。経済産業相に鉢呂吉雄元国対委員長(63)、国土交通相に前田武志参院予算委員長(73)、防衛相に一川保夫参院政審会長(69)、文部科学相に中川正春元文科副大臣(61)を起用した。法相は平岡秀夫総務副大臣(57)、経済財政担当相は古川元久元官房副官(45)となった。

平野達男復興対策担当相(57)も再任。「原子力安全庁」の環境省設置を主導した細野豪志原発事故担当相(40)を再任の上で環境相を兼務させ、震災復興や原発安全への取り組みを継続、強化を前面に掲げた。

官房長官に側近の藤村修前幹事長代理(61)を起用し、国民新党の自見庄三郎金融・郵政改革担当相(65)も再任。財務相起用が有力となっていた岡田克也前幹事長(58)については、小沢氏の党員資格停止処分を主導したことなどで党内に異論があることも考慮、最終的に入閣を見送った。

野田氏は午前、国民新党の亀井静香代表との会談後に組閣本部を設置。藤村氏が閣僚名簿を発表した。

野田内閣の顔触れ 2011年9月2日発足	
総理 野田 佳彦 (54)	国土交通 [初] 前田 武志 (73)
総務、沖縄北方 川端 達夫 (66)	環境、原発事故 [再] 細野 豪志 (40)
法務 [初] 平岡 秀夫 (57)	防衛 [初] 一川 保夫 (69)
外務 玄葉光一郎 (47)	官房長官 [初] 藤村 修 (61)
財務 [初] 安住 淳 (49)	国家公安、消費者、拉致 [初] 山岡 賢次 (68)
文部科学 [初] 中川 正春 (61)	金融、郵政改革 [再] 自見庄三郎 (65)
厚生労働 [初] 小宮山洋子 (62)	経済財政、国家戦略 [初] 古川 元久 (45)
農林水産 [再] 鹿野 道彦 (69)	行政刷新、公務員改革 蓮 舫 (43)
経済産業 [初] 鉢呂 吉雄 (63)	復興対策、防災 [再] 平野 達男 (57)

※自見氏は国民新、他は民主党。[初]は初入閣、[再]は再任。()内数字は年齢。敬称略